

平成27年度 各会計決算の概要	2～ 3
平成27年度 各会計決算総括質疑	4～ 6
こんなことが決まりました	7～10
一般質問	11～15
議会活動日誌	16



一般会計決算

9月定例会

歳入
総額

37億680万9千円

(前年度比3.0減)

歳出
総額

34億9,519万4千円

(前年度比5.1減)

※この決算報告の額については、千円未満を四捨五入しています。

決算の概要

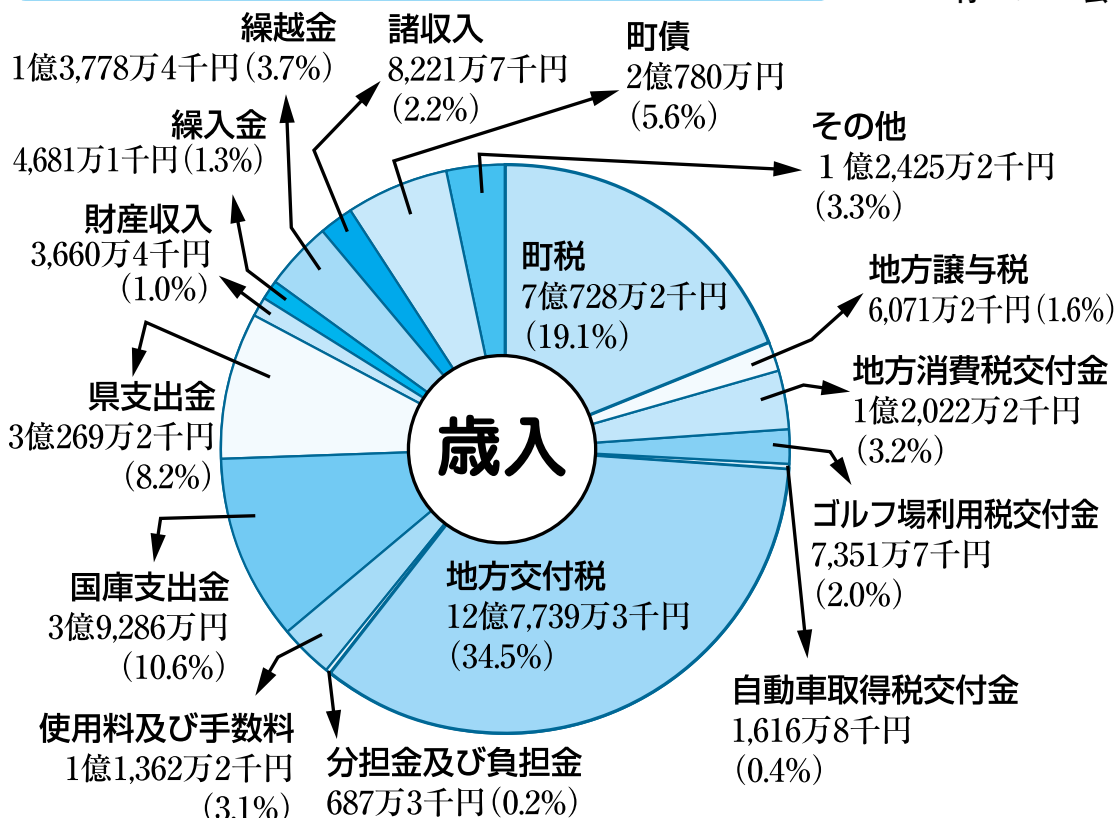
財政面では、経常収支比率の減少、健全化計画の進捗、基金の増加など、調整合体の債務は減少しました。このように財政指標などは改善が図られ、自主財源が依然としてありますが、依然として自主財源が減少傾向にあり、財政基盤は不安定な状況にあります。主な事業は、ふるさと納税品のPR促進、循環型農業の農産物講座、演習、加工品研修会、若者定住促進、育児支援、特別支援教育支援事業、スマートフォン教育事業、ユニバーサルデザイン事業、訓練などです。

平成28年第3回議会定例会は9月8日、9日の2日間を会期として開催されました。

提案された8議案を質疑の後、原案どおり可決されました。

平成27年度一般会計ほか5特別会計決算は、総括質疑を行い、決算審査特別委員会を設置し審査を付託しました。

一般質問は、5議員が行い町政の課題を問いました。



新道の駅の拠点整備・上市場県道整備 若者定住促進・循環型農業の推進

決算審査特別 委員会を設置

平成27年度各会計決算を審査するため特別委員会を設置、委員に副議長と各常任委員会から3名を選出し次の7名が選任されました。また、オブザーバーとして議長が出席しました。

委員会構成

委員長	中村 勇
副委員長	今関 澄男
委員	中村 義徳
	麻生 安夫
	市原 時夫
	田邊 明佳
	田中 憲一



審査する特別委員会



特別養護老人ホーム せせらぎ 現地視察

特別会計決算

国民健康保険特別会計

歳入総額 **13億4,396万1千円**
歳出総額 **12億8,562万5千円**

加入状況は、1,353世帯で、被保険者数は、2,397人です。

歳出の主な内容は、保険給付費、後期高齢者支援金、介護納付金、特定健診及び保健指導、人間ドックの助成等です。

農業集落排水事業特別会計

歳入総額 **6,103万8千円**
歳出総額 **5,864万3千円**

農業集落排水処理施設は、久保地区、北部地区で、138戸で供用、特定地域生活排水処理施設は、312基を維持管理しました。

歳出の主な内容は、農業集落排水処理施設の管理費、特定地域生活排水施設の事業費です。

介護保険特別会計

歳入総額 **7億3,625万4千円**
歳出総額 **7億312万2千円**

介護認定者数は、396人で、前年度より1人増です。
歳出の主な内容は、保険給付費、介護予防事業並びに総合相談業務、包括支援事業等です。

かずさ有機センター特別会計

歳入総額 **2,501万2千円**
歳出総額 **1,967万円**

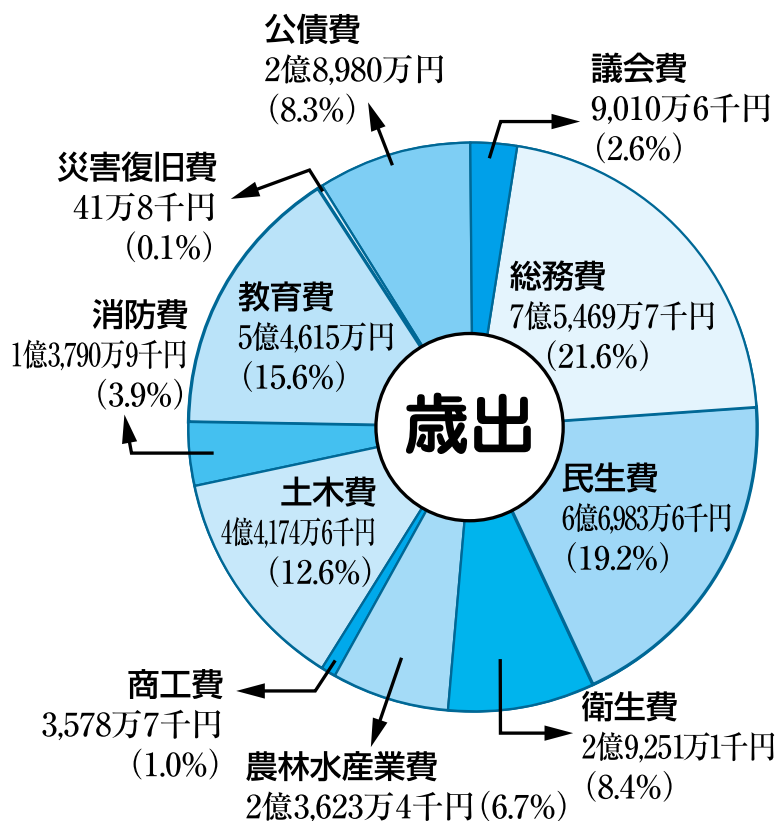
かずさ有機センターが販売するたい肥収入や施設使用料、維持管理に要する経費等です

後期高齢者医療特別会計

歳入総額 **7,476万8千円**
歳出総額 **7,444万9千円**

被保険者数は、1,286人で、前年度より29人増となります。

歳出の主な内容は、後期高齢者医療広域連合納付金と、人間ドックの補助金です。



(報告第1号) 平成27年度睦沢町健全化判断比率
地方公共団体の財政健全化に関する法律により、健全化判断比率が監査委員の審査に付され、その意見を付けて議会に報告、公表されました。
平成27年度は昨年度より率が下がり健全化の方向です。

(報告第2号) 平成27年度睦沢町農業集落排水事業特別会計資金不足比率
公営事業としての、睦沢町農業集落排水事業特別会計資金不足比率についても報告第1号と同様に報告、公表されました。
資金不足は生じていませんでした。

(報告第3号) 平成27年度睦沢町奨学資金貸付基金運用状況

地方自治法の規定により運用状況審査が監査委員によりなされ、適正に運用されていることが認められました。
ここ数年奨学金の利用実績がないことから制度の検証と利用促進が課題です。

指標	平成26年度	平成27年度	早期健全化基準	財政再生基準
ア 実質赤字比率	—	—	15.0	20.0
イ 連結実質赤字比率	—	—	20.0	30.0
ウ 実質公債費比率	8.2	6.8	25.0	35.0
エ 将来負担比率	29.5	17.2	350.0	—

※表中の実質赤字比率及び連結実質赤字比率については、赤字額がないため「—」と記載しています。

一般 会計

総務

疑

今関澄男議員 近年河川付近の災害が多い。パークサイドタウンの分譲に不利では。

町長 災害の関係も十分調べたなかで場所を選定しました。

質

まちづくり課長 造成時に地質調査を行い、問題ありませんでした。

括

田邊明佳議員 ふるさと納税で農産物のPRを促進したとあるが、むつざわ米がブランドとして認知されていれば28年度で数を減らすことはなかったのではないか。

総

総務課長 全体が減っていますが、ニーズはありますので引き続きお米のPRをしていきます。

市原時夫議員 監査委員の所見及び要望に職員の健康管理や定数の適正化について十分な配慮が必要とあるが。



むつざわ米

傾けながら努力してまいります。
議員 若者世代への補助件数は。

総務課長 27年度の実績は住宅取得で新築14件・中古3件、分譲地取得5件、住宅家賃31件、リフォーム補助金30件です。

議員 移住の効果があつたといったが、むつざわロードレースを直接契機とした移住者は何人か。
町長 個別に把握はしていません。

清野彰議員 地区懇談会のベスト3の話題を広報に載せては。

町長 前向きに検討します。
久我眞澄議員 コンパクトビレッジプラスネットワークの構築と実施計画策定のつながりは。

町長 重点道の駅計画と上市場の旧商店街を復活させる形で考えています。

総務課長 地域産業の活性化、移住・定住人口の増加を目標としています。

議員 町内にとどまらず、他市町村とのなかで広域的に政策をとったほうが効率的では。

財政

町長 福祉関係においては同一步調ですが、それぞれの特色を生かしたなかで長生郡全体を格上げしていくということなのです。

今関澄男議員 不能欠損額429万円、収入未済額も4千600万円余という計上だが、滞納情報の共有化は。

町長 庁内でグループ制という形を取り、介護や年金等もトータルとしてチームを組みながら徴収体制を取っています。

議員 不納欠損の時効に対する対応は。

町長 不動産の差し押さえで時効を遅らせ、納税の徹底をするための指示をしています。

税務住民課長 給与・預貯金の調査を実施して何件か可能となった方もいますので、今後も徴収に努力してまいります。

市原時夫議員 安定しているとはいえない財政状況のなかで、スマートウェルネ

スタウン含めた償還グラフは段階的に増大していく。将来的に学校を含めた大型事業が予想されるなかで非常に不安を感じるが。
町長 道路財源を道の駅に回すことでほかの事業に影響が出ないように考えています。

伊原邦雄議員 町が赤字だった場合の状況は。

総務課長 赤字の判断は予算が組めなくなる、借り入れができなくなるということで、結果財政再建団体となり直接の運営ができなくなります。

議員 公債費比率と将来負担比率が向上しているところがあるが、他市町村と比べどのような位置か。また平均は。



総 括 質 疑



課長 ※①すぐに出せませんので決算審査特別委員会でお示しさせていただきます。
議員 7億の自主財源に対して現在の30数億の借金は健全といえるのか。
町長 これ以上数値が悪くならないよう、今後の運営を考えるためにも財政計画を作成中です。
久我眞澄議員 財政指標の各比率はスマートウェルネスタウン事業によってどう変化するのか。
町長 財政計画をまとめ次第配付しますので、それを判断材料にさせていただきたいと思っています。

福 祉

今関澄男議員 肝炎ワクチンの検診への対応は。
健康保険課長 本町は40歳以上で過去に検診を受けていない方全員に通知を差し上げています。
田中憲一議員 病後児保育の取り組みはどうなったか。
町長 睦沢診療所と再度交渉したいと思っています。
市原時夫議員 むつざわロードレースの230万円でも医療費等に充当できるが。
町長 こども医療費等については8月にスタートしたばかりですので、今後対応していきます。

地域振興

田邊明佳議員 次世代になく活力ある農業の再生と活性化だが、それによって後継者は増えたのか。
町長 睦沢町に新しく来た方も農業をやってみたいという方も、他の地域をみますとそういう方が道の駅に

教 育

出荷しているという話も聞いております。
議員 集落営農も個人も高齢者が多く先細りが心配だが若い人が入れる体制づくりはしているのか。
町長 最終的には職業は個人の自由です。ですが目指す方がいれば支援するということです。
議員 農産物講演会や加工研修会の効果は。
町長 新しい考え方をいれて意識改革を持っていたかどうかということにつきると思います。

田邊明佳議員 健幸むつざわロードレースは、予算的にはゆうあいマラソンの約5倍だが、どれだけの効果があったのか。
町長 小さな町で金メダリストを呼べるということとで毎年来てくれている方もいると感じています。
教育課長 スポーツを通じての交流人口が増えていると感じています。
議員 高橋さんにこだわら



保護者による給食の試食

ず、リオオリンピックの旬な方をお呼びしたらどうか。
町長 高橋さんとのパイプもでき、テレビ等にも頻繁に出ていることから十分に価値があり、続けていっているということですが。
田中憲一議員 アフタースクールの参加人数と児童生徒の学力の向上が図られたのか伺いたい。
教育課長 アフタースクールの参加者は27年度で24名です。学力の状況は現在、県平均ととらえています。が、さらなる向上を目指します。

市原時夫議員 給食の質の向上と経費削減の内容は。
教育課長 安全なドライ式で調理が可能となり、また人件費と光熱費合わせて400万円強の削減につながりました。また保護者に試食していただき、おいしいとの評価をいただきました。
議員 睦沢町には歴史民俗資料館があり、文化歴史という側面の魅力を発信する必要があるので。
町長 歴史民俗資料館の活動は非常に注目を集めています。まだ発信が足りないと思いますので、鋭意努力していきます。
清野彰議員 給食の質の向上でハード面での安全性は。
教育課長 専門業者による徹底したマニュアルとノウハウが生かされている状況です。
議員 若い世代は食に関して厳しいので一歩踏み込んだ食の考えは。
課長 一か月前に献立を配付し、アレルギー食材の表示、対象保護者への通知を行っています。

国民健康保険 特別会計

市原時夫議員 減額補正しているのに調定額で増額し結局また減額補正に近い形になっている理由は。また県内での収納率の状況は。

税務住民課長 予算を組んだ後に国から低所得者に対して軽減が拡大されたため減額補正しました。収納率は、県内で7番目です。

議員 高額医療費が急増した原因は。

健康保険課長 がん治療やC型肝炎治療などの関係です。

農業集落排水事業 特別会計

市原時夫議員 農業集落排水あるいは、特定地域生活排水事業を町の総合的・長期的計画に位置付け、住民の合意を持って推進してはどうか。

まちづくり課長 生活環境の改善、公衆衛生の向上、河川等の水質浄化を重点的に考えてPRしながら進めて行きたいと思っています。

介護保険特別会計

市原時夫議員 所得の各段階はどのように変化しているか。(下表参照)

福祉課長 6段階で行っていたのを平成27年度から9段階で行っています。

1段階から3段階まで増、4段階は11人の減。5段階から7段階が増。8・9段階が減という状況です。

議員 所得の低い層が増えて、高い層が減っている状況のなか、新たな施策をどのように考えているか。

課長 介護にならない工夫や時期を遅らせる取り組みを推進していきます。



季節はすれのツツジ

所得段階別被保険者保険料

単位：円

所得段階	対 象 者	保険料年額
第1段階	・世帯全員が住民税非課税で前年の合計所得+課税年金収入額が80万円以下の人 ・生活保護を受けている人	27,600
第2段階	・世帯全員が住民税非課税で前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円超120万円以下の人	45,900
第3段階	・世帯全員が住民税非課税で前年の合計所得金額+課税年金収入額が120万円超の人	45,900
第4段階	・世帯の誰かに住民税が課税されているが本人は住民税非課税で、前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円以下の人	55,000
第5段階	・世帯の誰かに住民税が課税されているが本人は住民税非課税で、第4段階以外の人	61,200
第6段階	・本人は住民税課税で、前年の合計所得金額が120万円未満の人	73,400
第7段階	・本人は住民税課税で、前年の合計所得金額が120万円以上190万円未満の人	79,500
第8段階	・本人は住民税課税で、前年の合計所得金額が190万円以上290万円未満の人	91,800
第9段階	・本人は住民税課税で、前年の合計所得金額が290万円以上の人	104,000

かずさ有機センター 特別会計

市原時夫議員 酪農家の方が減っているなかで、今後の展望は。

産業振興課長 有機センターをまだ使っていない酪農家へ利用をお願いしてまいります。また、一宮町・睦沢町以外の酪農家の取り込みも考えています。

田邊明佳議員 もみ殻たい肥を利用してない農家もいるが、製品のPRに問題はないか。

産業振興課長 様々な方法で今後考えてまいりたいと思います。

後期高齢者医療 特別会計

市原時夫議員 後期高齢者の健康診査は31.2%、対して40歳以上の健診は50%、この水準の差は。

健康保険課長 40歳からの方々は病院の受診なしで特定健診を受けていただいている部分がありますが、高齢の方々は普段から病院の受診が多いのだと思います。

こんなことが決まりました

(議案第1号)
睦沢町立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定

再編準備協議会から報告を受け、土睦小学校、瑞沢小学校の再編を円滑に進めるために名称及び位置について本条例の一部を改正するものです。

質疑

今関澄男議員 瑞沢小学校の学区保護者また地域住民、土睦小学校の学区保護者に対し、どの程度の合意形成に至ったのか。

町長 土睦小学校の関係者はおおむね反対の声はありませんでした。瑞沢地区は一部の保護者からの反対意見がありました。

議員 今後の議会に対する再編協議会の反映はどうしていくのか。

町長 議会へは協議会の内容をその都度報告させていただき、議論していただきたいと思います。

議員 今決めた場合、協議会が形骸化、事務的になるのでは。



こども園運動会

町長 方向性を定めないと議論が先に進まないとの声を聞いたなかでの判断です。協議会で前向きな議論をして、すばらしい学校を作っていただきたいと思います。

市原時夫議員 方向性は決まっているのだから、名称変更はいつでもいいのでは。

町長 まず結論を出し、そこから中身を具体的にする形のほうが協議会をスムーズに進められ、子供たちに本来に必要な学校が作れると思います、決断させていただきました。

田中憲一議員 反対の声が大きいがクローズアップされていたが、反対は増えているのか。

教育長 現在は反対等はないように理解しております。

(議案第2号)

睦沢町東日本大震災復興基金条例を廃止する条例の制定

避難所看板の設置や避難所及び自主防災組織の防災用備品の整備等に活用してきましたが平成28年度をもって基金の活用が終了し

たことから廃止するものです。

質疑

市原時夫議員 この条例と基金が実際に使われた部分との差を感じるが、その位置付けは。

総務課長 東日本大震災からの復興に資するための資金に充てる場合に限ります。

議員 今後の地域防災という点でのやり方、仕組みは。

総務課長 地域防災力向上総合支援補助金を5年間活用し、自主防災組織の備品の整備をしてまいります。

(議案第3号)

平成28年度睦沢町一般会計補正予算(第3号)

1億55万2千円を追加し、補正後の予算額は37億210万3千円となりました。

歳入は国県支出金、教育施設整備基金繰入金及び町債の土木施設整備事業債は事業実施に伴う特定財源、繰入金の国保特別会計と介護特別会計は平成27年度精算に伴うもので、一般財源については普通交付税を充



台風9号による倒木

当しました。

歳出は小湊鉄道の回数券を2千冊補充、瑞沢地区地域活性化プロジェクト業務委託料、大上・妙楽寺・寺崎南部地区集会施設の修繕工事補助金、低所得者保険料軽減分の精算に伴う国県への償還、社会資本整備総合交付金の配分額が増加されたことにより事業(道の駅周辺整備)を一部前倒しするものです。空き家となった町営住宅を2棟解体、土睦小学校の体育館の改修及び補強の実施計画委託料、土睦小学校校舎のコンクリート強度調査、スクールバスの老朽化による更新、台風7号・9号による土砂崩落や倒木等にかかる復旧作業です。

こんなことが決まりました

質疑

丸山克雄議員 災害復旧の農機農業用施設災害復旧費の中身は。

まちづくり課長 農業用排水路が被災したことからの復旧するものです。

市原時夫議員 土睦小学校は耐震診断等してあるが、コンクリート強度調査の必要はあるのか。

教育課長 教育委員会としては強度に問題ないと思いますが、保護者や住民の不安を取り除くために実施します。

議員 土睦小学校体育館の照明固定工事減額は。

課長 再編協議会のなかで老朽化を心配する声が多く、他も見直し改修するために今年度は工事費を減額して設計を増額し、来年度、改修工事をする予定です。

議員 幼稚園バスの更新で公民館バスも利用するということが、児童生徒と併用できないのか。

課長 保安基準の関係で昔より厳しいため幼児専用バスとなります。

議員 公民館バスの利用と

なると町民の利便性が大きく損なわれるのでは。

課長 代案として大型バスの利用人数を検討して支障が出ないようにします。また早い段階で住民の方たちに周知します。

今関澄男議員 瑞沢小学校のワークショップ関係は、どう進めていくのか。

まちづくり課長 今後の瑞沢地区のあり方、地域の活性化、小学校跡地利用について地域住民が主体となっ

て活動していただきたいと思っています。

(議案第4号)

平成28年度睦沢町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

1千278万3千円を追加し、補正後の予算は歳入歳出それぞれ12億4千149万9千円となりました。

歳入は、国庫支出金、繰入金、繰越金で、歳出は人事異動に伴う給料及び職員



睦沢の里

手当、国民健康保険システム改修委託料、保健事業業務委託料、国民健康保険療養給付費等負担金の精算に伴う償還金、職員給与費等

繰入金、出産育児一時金繰入金精算による一般会計への繰出金です。

質疑

市原時夫議員 医療扶助費関係は補正していないが予定どおりでよいのか。

健康保険課長 今のところ安定しており、当初予算どおりです。

(議案第5号)

平成28年度睦沢町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

9万3千円を減額し、補正後の予算額は8千273万4千円となりました。

人事異動に伴う給料及び職員手当等の減額です。

(議案第6号)

平成28年度睦沢町介護保険特別会計補正予算(第1号)

1千778万7千円を追加し、



防災訓練

補正後の予算額は歳入歳出それぞれ8億6千60万6千円となりました。

歳入は繰入金と繰越金を充ち、歳出は前年度の精算に伴い、国県及び社会保険診療報酬支払基金への返還金と一般会計への繰出金を追加しました。

質疑

市原時夫議員 国庫支出金の返還金が多いのでは。

福祉課長 特別養護老人ホームせせらぎの開所が遅れたためです。

こんなことが決まりました



農林商工まつり

氏名 佐藤 秀文 氏
住所 睦沢町妙楽寺
1014番地1
昭和27年11月14日生

任期満了に伴い、次の方
を任命することに同意しま
した。
**睦沢町教育委員会委員の
任命の同意**
(議案第8号)

氏名 宮崎 登身雄 氏
住所 睦沢町上市場
2318番地1
昭和26年8月3日生

任期満了に伴い、次の方
を選任することに同意しま
した。
副町長の選任の同意
(議案第7号)

任期満了に伴い議長の指
名推選により、次の方々を
当選人と決定しました。
選挙管理委員会委員
飯塚 源一 氏
酒井 善一 氏
東條 利一 氏
山崎 重良 氏
佐貫田秀敏 氏
市原 享 氏
内山 仁吏 氏
渡邊 和喜 氏

**睦沢町選挙管理委員会
委員及び補充員の選挙**

平成28年第3回定例会 議員別表決結果一覧

議 案 名 等			審議結果		丸山克雄	久我眞澄	伊原邦雄	久我政史	田邊明佳	麻生安夫	清野 彰	今関澄男	岡澤宏一	中村義徳	中村 勇	市原時夫	田中憲一	市原重光
認定	第1号	平成27年度睦沢町各会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会へ付託															
議 案	第1号	睦沢町立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	可決	賛成多数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	第2号	睦沢町東日本大震災復興基金条例を廃止する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	第3号	平成28年度睦沢町一般会計補正予算(第3号)	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	第4号	平成28年度睦沢町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	第5号	平成28年度睦沢町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	第6号	平成28年度睦沢町介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	第7号	副町長の選任につき同意を求めることについて	同意	賛成多数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	第8号	睦沢町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

※表の見方 ○：賛成、×：反対、欠：欠席、退：退席、除：除斥、議長は表決に加わらないため「-」で表示

千葉県町村議会 議員研修会

去る8月2日(火)に行われた千葉県町村議会議員研修会に参加しました。

講演は地方創生アドバイザー・日蓮宗本證山妙法寺住職・高野誠鮮氏の限界集落を救った「スーパー公務員」のチャレンジと、ブランド総合研究所田中章雄氏によるデータと事例で学ぶ千葉の活性化へのシナリオでした。

ご両名から大変実りある講演をいただきました。なかでも村の活性化に成功した高野氏のお話は説得力がありました。ローマ法王に米を献上したアイデアや日本酒にワイン酵母を使うな



どの発想力は何もない睦沢町でも無から有を作っているのではないかと思え、大変勇気づけられました。



長生郡町村議会議員・ 事務局職員合同研修会

平成28年度長生郡町村議会議員・事務局職員合同研修会が9月28日ホテルシーサイドオーツカにおいて開催されました。

冬季オリンピック・アルペールビル大会の銅メダリストで参議院議員の橋本聖子氏を講師にお招きして「2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向けて―スポーツの力とその可能性―」を演題にした講演を拝聴しました。

睦沢町議会 議員視察研修

去る10月4日に指定管理・PFI事業・第三セクター施設の視察研修を実施しました。

1. 松戸市松戸運動公園
(指定管理)
2. 神崎町道の駅
発酵の里こうざき
(第三セクター)
3. 香取市川の駅
水の郷さわら

(PFI事業)
参加者は、議員14名、議会事務局2名、まちづくり課2名の合計18名でした。

各研修先では、資料を基に施設の概要と計画から運営に至るまでの経緯を分かりやすく説明していただきました。

また、説明の後、質疑も活発に行われ有意義な研修となりました。新しい道の駅のPFI事業に大変参考になることが多く、今後の議会活動に役立てていきたいと思います。



睦沢中学校 創立50周年 紅葉祭

一般質問

市原 時夫 議員

町政の課題を問う

くらし・福祉の充実こそ
人口増のかぎでは

町長 出生者は増加傾向にあり、さらに推進します

まち・ひと・しごと総合戦略は、平成31年までの計画だが、人口の急減を緩和するという目的から作成されている。

その中心は道の駅の拡充移転や住宅建設だ。

これまで、若者定住への助成により社会的人口増は進んだが、町内で産み育てるという自然増減はどうなっているのか。

全国的な不安定雇用や医療・介護の負担増、子育て支援策の弱さなどが影響している。これを町は総合戦略にしっかりと位置づけ、実施すべきではないか。

現実には一部を除き、こども医療費の窓口負担の導入、国保税の大幅値上げなど逆行しているのではないか。

町長 平成27年までの5年間は、自然増減はマイナス278人です。出生者は増加傾向にあり、さらに推進します。総合戦略は総合計画の施策を取り込みつつ、これに新たな施策を盛り込んだものであり、本総合戦略は町の最上位計画として位

置づけています。

議員 総合戦略では、子どもの医療費経済支援を明記している。高校まで助成を延長しても、町の負担増は80万円にすぎない。一部を除く窓口負担導入は撤回すべきだ。

町長 高校までの医療費助成拡大を行いました。状況を見ながら考えます。



総合運動公園の指定管理は3年契約で

効果を上げるには、継続契約が望ましい

議員 総合運動公園の指定管理は10年期間ではなく、3年と当初の案で行うべきではないか。指定管理料や契約取り消し条項、自主事業による利用増の曖昧規定、住民負担増の可能性など長期契約では問題がある。また、働く職員の待遇にも町

が意見をいえるようにすべきでは。

町長 民間の知識、経験、ノウハウ等を最大限活用するには、将来計画など継続性が必要と考えます。

介護保険負担増は慎重にすべき

国の動向を注視

議員 国は、75歳以上の方の窓口負担の倍増、限度額の引き上げ、保険料の特例廃止、対象医薬品の制限など新たな負担増を示している。

特に介護保険は、要介護1・2の方の保険は少し、利用料の倍加、保険料負担年齢の引き下げなどあり、保険外しは60%を超える人数となる。周辺自治体と共同で負担増の検討は慎重にすべきとの声を上げるべきでは。

町長 今後、国の動向を注視します。

木質エネルギー導入を

市原市との協力が未定

議員 原発がなくてもエネルギー不足が生じていない。さらに町の地域エネルギーの発足もある。今後は、環境・有害鳥獣対策にも有効な木質エネルギーを推進すべきでは。

町長 以前からの市原市との協力が未定で、また、メリットが見込めない状況です。



荒れた山

一般質問

田中 憲一 議員

子育て負担の低減を

町長 支援体制の充実に努めます



子どもに優しい町づくりを目指すなか、助成制度改正の内容が広報に掲載されていた。300円の自己負担はなくてはならないかと強く思うが、町長 自己負担については課税世帯と非課税世帯が同じ扱いでよいのかという視点と低所得者などの支援が必要の人への助成を行うべきではないかとの視点で定めました。

議員 中学生までの子を持つ家庭では反対に負担が増すケースが生じ、真に子どもに優しい町づくりとは方向が違うのではないかと。

町長 県内の助成の状況は、54団体内、高校生までが本町含め12団体、うち4団体が負担なし、一部負担が8団体、残る42団体は中学生までとなっています。

今後、状況を見極めたなかで子育て支援体制の充実に努めていきます。

若者の選挙への取り組みは

広報の配布、街頭啓発活動を充実

議員 選挙制度が変わり18歳からの投票が可能となり、選挙に対する意識を高める良い機会と考える。町選挙管理委員会としては、どのような取り組みをしたのか。またその結果は。

選挙管理委員会書記長 参

議院議員通常選挙の新有権者の投票率は千葉県全体より1.31%上回り、51.2%でした。

市場道路拡幅と地域活性化は

拡幅進捗率72%活性化事業を継続

議員 市場道路茂原夷隅線の工事が進んでいるが、現在の進捗率と今後の計画は。

町長 整備の内容は、起点を旧田中スタンド前の交差点とし、終点を田中米肥店

までの650m区間の車道拡幅及び幅2.5mの歩道を整備するもので併せてバスレーンの設置も計画されています。進捗状況は全体事業費6億1千万円に対して72%

投票率向上の取組みとしては、冊子で「18歳投票スタート!行ってみよう選挙」を広報とともに全戸配布、街頭啓発活動も実施しました。

議員 掲示板の設置場所等長年に渡り変わっていないようだが。

書記長 新しい選挙管理委員会のなかで協議していきます。

となっています。計画区間650mのうち190m区間の歩道整備が完了しています。今年度は40m区間を執行する予定です。引き続き事業の早期完成に向け全面的に協力します。

議員 道路拡幅工事とともに、地域住民の意識も高まりつつある。地域活性化の取り組みは。

町長 本年度も地方創生交付金が採択になり、事業を



市場

継続し、市場の魅力づくりプロジェクトをさらに進化させていきたいと思っています。

議員 地域拠点づくりに重要と思われる福祉交流センターについて、施設をどのように利用していく考えか。

町長 今後の施設利用については、少なくとも指定管理期間の間は社会福祉協議会に管理・運営を行っていただく予定です。

一般質問

丸山 克雄 議員

企業版ふるさと納税への対応は

町長 個人のふるさと納税を増やします



本町は自主財源が少なく財政指数が大変厳しい。ふるさと納税は歳入増加を期待でき地域経済に有効な制度である。※②企業版ふるさと納税への対応は。

町長 地方創生につながる事業として、民間企業に魅力的な新たな事業の創設を目指したいのですが、まずは個人のふるさと納税を増やしていきたいと考えています。

議員 本年度の状況と新しい取り組みは。

町長 8月末までの実績は1千336件、寄附金額2千526万円、昨年同月の約半数となっています。これは税制改正による影響と思われ、本年も一定の成果を得ているものと見ております。

今後はさらに返礼品を充実させ、全国に本町の良さをPRしてまいります。

主権者教育が有効ではないか

本町でも取り組んでいます

議員 選挙権年齢が18歳以上に引き下げられて初めての選挙が7月10日実施され、本町においては特に19歳以上の若い世代の投票率が低い結果となった。投票率向上に向けては、小さい頃から選挙に慣れさせることやこども議会などの主権者教育が有効ではないかと考えるが。

教育長 若い世代が国の仕組みやまちづくりに関心を持つことは、これまで以上に大切なことと認識しています。本町の教育現場においても主権者教育に取り組んでいるところです。

一例として一学期に睦沢中学校2学年の社会科では町の特色、変化、課題などを自ら調査し10年後の睦沢町について熱心な討議を行いました。

また、平成25年度町制施行30周年記念事業の一環として小中学生14人の代表によるこども議会が開催され

ました。今後は児童生徒全員が関われる移動議会形式などを検討していきます。

議員 移動議会形式とはどのようなものを想定しているのか。

教育長 学校体育館等を使い全校児童又は全校生徒が参加しそれぞれの疑問、提案、夢などをまとめ質問、それについて町部局、教育委員会部局が答えるという形式です。

議員 若い世代の投票率を上げる取り組みは大事だが、基本となる投票率データは町有権者の2割弱の第3投票区しかない。町内全ての年代別投票率データが必要と思うが。

選挙管理委員会書記長 時



移動議会会場(体育館)

間がかかりますが集計をさせていただいて、それらを基に投票率向上につなげていきたいと考えます。

議員 国政選挙は期日前投票期間が基本16日間もある。十分な周知ができるのでは。

書記長 期日前の短い期間は難しい面もありますが、国政選挙においては啓発周知活動を十分に検討してまいりたいと思います。

一般質問

久我 政史 議員

PFIで出費が大幅に削減されるといわれるが

町長 20年間で3億2,560万円の削減を見込んでいます

スマートウェルネスタウン事業の施設整備費について交付金の情報を勘案しながら、一時にまたは定期的に支払うとあるが、交付金の種類とその金額は、また、いつ入る予定なのか。

町長 補助金、交付金は、何年度にいくら交付されるという保証はなく、国の予算状況や他の自治体への配分等の要因で、予定より少ないことも考えられます。従って建設期間を平成30年度から平成31年度と2年にし、交付金等の配分額が少なくなるリスクを回避しています。

施設整備費で予定しているものは、国土交通省所管の重点道の駅整備計画及び



造成が進むスマートウェルネスタウン用地

地域住宅計画に基づき交付される社会資本整備総合交付金、農林水産省所管の地区活性化計画に基づく農山漁村振興整備交付金を予定しています。金額は、6億6千万円を見込んでいます。

町長 PFIは建設から運営まで民間が長期にわたり実施するので出費が大幅に削減されるといわれるが、想定額は、

町長 建設、設計費は、2億2千300万円削減を想定し、維持管理、運営費において

荷者が少なくなれば、事業者は他から仕入れると思うがそれでよいのか。

町長 要求水準のなかで本町及び周辺地域で生産された農産物等を販売することを要求しているので、大きく違反すればペナルティの対象となります。サービス水準が未達の場合には改善勧告を行い、改善されない場合には契約解除に至ることもあります。事業者は達成できるような方策をとるようになります。

町長 専門家を頼んで勉強会や講習会を行っているが、生産者の増につながるのか。

町長 つどいの郷むつざわで組織する調査研究会と協議調整を行いながら、道の駅での出荷指導や来客アンケート実施、集客イベント開催などを行うとともに、アンケートや販売データの分析結果に基づく具体的な工夫や農家でなくても農産物の栽培に関心を持っている住民を対象とし、栽培基礎や実際に農業を学べる農業塾を開催しています。

加工品フォーラムや相談

町長 基準については町の使用料条例に基づくもので、土地については1か月当たり評価額の1千分の3、建物は家屋の評価額の1千分の5を基準として事業者から提案を受けます。



農業塾

一般質問

田邊 明佳 議員

町民に対する
行政サービスの不備があるが

町長 再発防止に努めてまいります



役場庁舎

近年様々な事務の遺漏や町民に対する行政サービスの不備が見られる。

税務住民課では条例改正の遅れ・不備が目立ち、家屋調査の漏れもあった。

固定資産税は町の基本的な税収だと思うが、航空写真の利用や実際に歩けば分かることをしていないのか。

まちづくり課では住民の空き家に対する問い合わせに回答がなくて何か月も放置されている。

スマートウェルネスタウンの土地買収が終わっていない土地を地主に何の連絡もなく立ち入り禁止にされており、土地の所有権に対する認識が甘いのでは。

先日は明らかに農作業の邪魔になる場所に立て看板を立てられ、撤去していたが、大きな事業を進めるにあたって周囲に対しあつれきがでないように物を慎重に進めるべきでは。

産業振興課では昨年、堰の機能保全について揚水組合が相談したところ自己負担が大きい、適合しそうな事業があるので見積もりを出すとのことだった。一年近く放置され、その間2回ほど問い合わせしたがナシのつづで。

他にも加工に自家産の多用途米を使用することについての問い合わせもしたが、要領を得なかった。

把握しているだけでもこれだけあるということは町民の不利益となる事務事業が多々あるのではないかと。

町長が統括となったが、町長のやる気に対し、町職員が追いついていないのでは。

町長 ご指摘に対しては真摯に受け止め、検証のうえ今後の対応に万全を期すよう組織として再発防止に努めてまいります。

また町政運営は町職員一人一人の腕にかかっており、町長のやる気だけで進むものではありません。

適切な人事管理を進めることで、より効率的なサービスが提供できるよう一層の努力をしてみたいです。

議員 家屋調査の漏れがあることは税金がとれていないということだが。

町長 家屋調査は最低限3年に一度実地調査をする、最新の航空写真で確認するなど先日指示したところで。

議員 過去に町が行った土地改良が今年の農作業の妨げになることも起きている。

堰やため池等の耐震診断は

耐震診断ではないですが39か所を県と点検

議員 現在の堰やため池等の耐震診断や対策等は。

また、多面的機能支払い交付金の実績は。防災という面からも他の資金も投入すべきでは。

町長 県と町でため池台帳に記載の39か所を平成25年度に点検いたしました。漏

期待も不安も大きい事業も控えているなか、町は細心の注意を払うべきでは。

町長 内部統制をさらに進めてまいります。温かいご指導をお願いいたします。



長楽寺堰

水のあった箇所4件の修繕を交付金にて対応しました。耐震診断でないことから災害面に万全ではありませんが、下流域は人家も少なく、水田で食い止められると思います。今後、関係機関とも十分協議し検討してまいります。

議会活動日誌

月 日	行 事 内 容	月 日	行 事 内 容
8月	2日 県町村議会議長会研修会	9月	17日 観月の夕べコンサート
	4日 長生病院運営委員会		21日 例月出納検査
	6日 一宮町納涼花火大会		21日 広域決算審査特別委員会
	7日 町商工会青年部納涼盆踊り大会		28日 広域長生分署建設起工式
	13日 第41回むつみニュータウン納涼盆踊り大会		28日 長生郡町村議会議員及び職員合同研修会
	15日 みたま祭り		29日 議会だより編集特別委員会
	17日 長南町花火大会		30日 3町議会議員親善交流大会
	23日 例月出納検査	10月	2日 こども園運動会
	24日 一宮聖苑組合議会		4日 視察研修(松戸市・神崎町・香取市)
	25日 全体会議・議会運営委員会		9日 消防第5支団秋季訓練
	26日 第2回九十九里地域水道企業団理事会		12日 議会だより編集特別委員会(～13日)
	26日 長生郡議長会臨時会		15日 中学紅葉祭・創立50周年記念事業
	29日 かずさ有機センター運営協議会		15日 結婚50周年(金婚式)祝賀会
	30日 広域市町村圏組合議会定例会		16日 防災訓練(避難訓練)
	31日 3町議会議員親善交流大会打合せ		19日 例月出納検査
9月	3日 中学校記念講演会(林修講演会)		22日 土睦小学校運動会
	8日 第3回議会定例会(～9日)		24日 決算審査特別委員会(～25日)
	12日 選挙管理委員会委員・補充員 当選証書付与		26日 長生郡議長会視察研修(～27日)
	12日 社会を明るくする運動作文コンテスト審査会		28日 健康づくり推進協議会
	17日 瑞沢小学校運動会		29日 中学校創立50周年記念式典・祝賀会

※第149号で7月5日 長生郡議長会臨時会が記載漏れでした。

議会を傍聴しませんか

第4回(12月)定例会は
12月9日(金)から
開催の予定です。

詳しくは、議会事務局 ☎44-2510へ
お問い合わせください。

※①実質公債費比率・将来負担比率
千葉県内54市町村
内で、実質公債費比
率は33番目、将来負
担比率は6番目。早
期健全化基準を本町
は下回っていること
から、財政は健全と
いえる。

※②企業版ふるさと納税
地方公共団体が国
の認定を受けて行う
地方創生事業に対し
て、法人が寄附を行っ
た場合にのみ適応さ
れ、地方税から寄附
金額の3割控除をす
ることができる。

編集後記

9月は台風の襲来、長雨と日照不足で農業は大きな影響を受けました。また、倒木や土砂崩落の発生で町内各地に爪痕を残し例年になく被害があり、10月に入っても台風情報が繰り返し返されています。一日も早いですすが、いい秋晴れを願う毎日です。

今年、睦沢中学校創立50周年です。第一回卒業生は還暦を過ぎ、時の流れを感じる一人です。林修氏の講演会で中学生は何を感じてくれたのでしょうか。町を担っていく若者に期待します。

現在の町の大きな課題を町民の皆様と一緒に取り組んでいける行政・議会でありたいと願いながら、今後も編集委員一同力を合わせて頑張りたいと思います。

M・K